

福祉教育

南北小学校児童と福祉教育を実施しました

ふくしについて
かんがえてみよう
(南北小学校福祉教育)



～ 盲導犬教室 ～

南小学校で公益財団法人「東日本盲導犬協会」の方を講師にお招きし、盲導犬教室が行われました。盲導犬になるための訓練や仕事内容について学び、代表の児童がアイマスクを付け、歩行体験を行いました。



～ 車いすバスケット ～

南北小学校で車いすバスケット元日本代表である、塚本京子氏を講師としてお招きし、「車いすバスケット」の講話・体験が行われました。児童は初めての競技用車いすに興味津々。緊張しながら上手に自走し、ゴールへシュート！ワイワイと楽しい雰囲気での体験となりました。



～ 手話教室 ～

渋川市聴覚障害者福祉協会の方を講師に迎え手話教室が行われました。日常会話や挨拶などを手話で教えていただき児童全員で実践しました。手話への関心や耳の不自由な方についての理解を深める事ができました。



安全意識を高める

シルバー人材センター

2月28日、シルバー人材センター会員を対象とした「安全・適正就業講習会」が南部コミュニティセンターにおいて行われました。講習会では、中部農業事務所渋川地区農業指導センター、群馬農林大学校、渋川森林事務所の方々を講師に迎え、刈払機やチェーンソーの取り扱いや安全就業についてご指導いただきました。

会員一人ひとりが作業機械等取り扱いを見直すきっかけとなり、また会員同士で安全就業への意識が共有できた時間となりました。

